

# 宿根カスミソウ品種「ベールスター」の6月前半出荷技術

福島県農業総合センター 会津地域研究所

部門名 花きーカスミソウー環境調節、作型・栽培型

担当者 大竹真紀・堀越紀夫・鈴木美枝

## I 新技術の解説

### 1 要旨

会津地方における宿根カスミソウの6月出荷は、据置株を用いてハウスの多重被覆により栽培しているが、近年、開花が遅れる傾向にあり6月出荷の前進化が課題となっている。

そこで、「ベールスター」を用いて据置株栽培（慣行）と新苗植によるLED電照栽培を組合せることで、6月上旬から安定した連続出荷ができる（図1）。

- (1) 新苗植では、電球色LED電球は白熱電球並の開花促進効果を示す（図2）。
- (2) 据置株では、LED電球は白熱電球より遅れるが、無処理に比べて開花が前進する（図3）。
- (3) いずれの処理においても、「ベールスター」の切り花品質に差はない（表1）。
- (4) 据置株栽培と新苗植によるLED電照栽培を組合せることで、6月前半の出荷が安定する（図4）。

### 2 期待される効果

- (1) 宿根カスミソウの6月出荷において、需要に沿った品種を質量ともに安定して生産でき、有利販売できる。
- (2) 出荷調整にかかる労働力が分散され、生産量の拡大が図られる。

### 3 適用範囲

豪雪地帯を除く県内全域

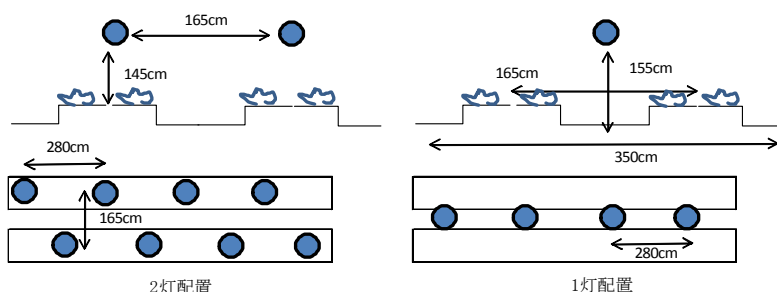
### 4 普及上の留意点

- (1) 電照灯の配置は右のとおり

電照時間は22:00～2:00の照明

白熱電球（電照ランプアグリDEN  
S100V71WPSK）、LED電球（一般  
電球形電球色LDA8LG/50w(7.5  
W)640lm）を使用した。

- (2) 本試験で用いた品種はベールスター、栽培地は会津美里町である。
- (3) 新苗植は、プラグ苗を定植した。



## Ⅱ 具体的データ等

作型	3			4			5			6		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
新苗植電照栽培			☆		×							★
据置株電照栽培				☆								★
据置株(慣行栽培)					×							

◎ プラグ苗定植 × 新苗植: 摘心、据置株: 切り戻し

☆ 電照開始 ★ 電照終了 □ 収穫期間

品種: ベールスター、無加温2重被覆栽培

図1 電照を組み合わせた6月前半出荷体系

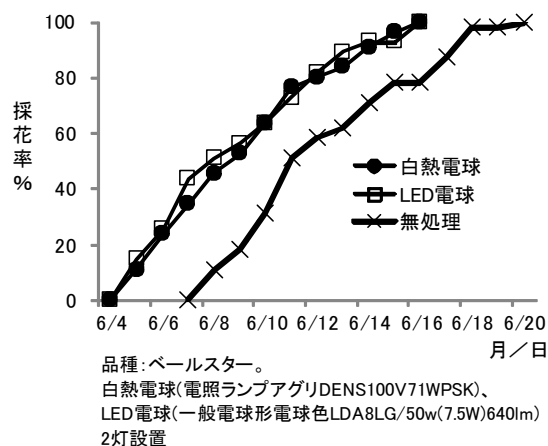


図2 新苗植における光源の違いによる採花率の推移(2014年)

表1 電照による切り花品質(2014年)

区		採花本数 (本)	茎径 <sup>1)</sup> (mm)	規格別割合 <sup>2)</sup> (%)		
				2L	L	M
新苗植	白熱電球	5.5	5.8	100	0	0
	LED電球	5.5	5.8	100	0	0
	無処理	5.5	6.4	100	0	0
据置株	白熱電球	6.3	4.6	98	2	0
	LED電球	6.3	4.6	94	6	0
	無処理	6.3	4.9	100	0	0

品種: ベールスター。

白熱電球(電照ランプアグリDENS100V71WPSK)、LED電球(一般電球形電球色LDA8LG/50w(7.5W)640lm)

1) 採花時の基部

2) JA会津みどり出荷規格に準ずる

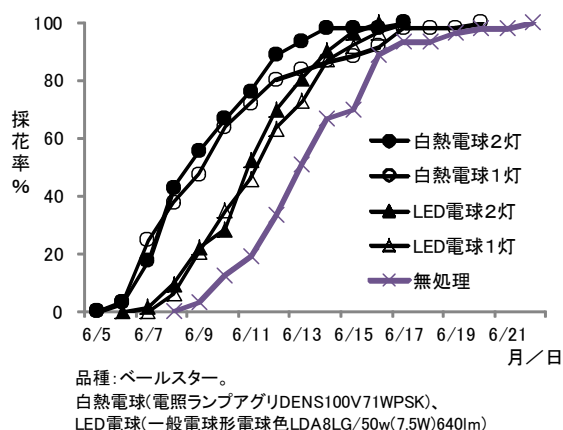


図3 据置株における光源の設置量の違いと採花率の推移(2014年)

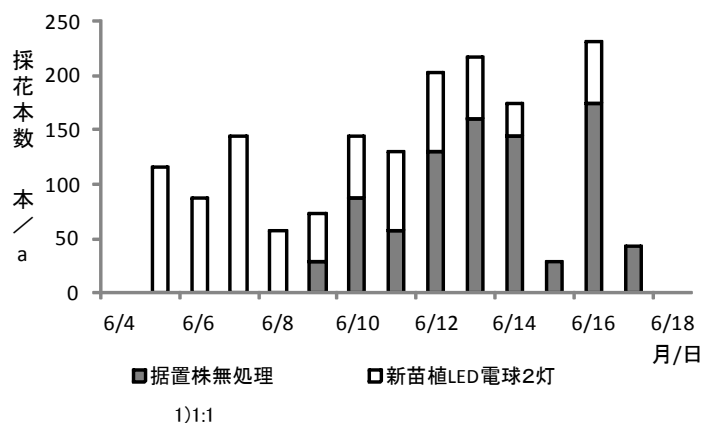


図4 電照処理との組合わせ<sup>1)</sup>による採花本数の平準化例

## Ⅲ その他

### 1 執筆者

大竹真紀

### 2 成果を得た課題名

(1) 研究期間 平成25年度～26年度

(2) 研究課題名 会津地域の特色を活かした野菜・花きの高品質安定生産技術の確立  
(宿根カスミソウの作型開発による安定栽培技術の確立)

### 3 主な参考文献・資料

- (1) 平成25年度参考となる成果「LED電球は宿根カスミソウの6月切り栽培の開花促進に適合できる」
- (2) 平成22年度参考となる成果「宿根カスミソウの5月切り栽培におけるLED電球の効果」
- (3) 平成22年度参考となる成果「電照による宿根カスミソウの2月定植5月切り栽培」

# 具体的研究成果名

福島県農業総合センター 〇〇〇〇〇部〇〇〇〇〇科

部門名 〇〇-〇〇-〇〇、〇〇、〇〇

担当者 〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇

## I 新技術の解説

### 1 要旨

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)

### 2 期待される効果

- (1)
- (2)
- (3)

### 3 適用範囲

### 4 普及上の留意点

- (1)
- (2)
- (3)

## Ⅱ 具体的データ等

## Ⅲ その他

### 1 執筆者

### 2 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成〇〇年度～〇〇年度
- (2) 研究課題名 〇〇〇〇〇〇〇〇

### 3 主な参考文献・資料

- (1) 平成〇〇年度～〇〇年度センター試験成績概要
- (2)